



2026年7月5日 教会ひまわり

自然の恵みに包まれて祈りのうちに

主任司祭 ビジュー キンヤケール

教会の敷地内で皆さんと共に植えた百合がとも綺麗に咲いていました。あれからひまわりもたくさん咲き、信徒の皆さんをはじめ、地域の子どもたちや散歩で通る方など多くの方々に楽しんでいただいています。さて、8月は教会報が発行されないため、8月の行事について確認させていただきます。

まずは、平和旬間を含め平和を求める月として、教会では特別な祈りなどがありますが、8月2日は南山教会の平和旬間行事として平和の集いを南山教会で行います。教会の信徒さんが先頭に立って始まって18年目の平和の集会です。今回は多くの方々が集まれるように大聖堂で行うことになりました。ぜひ、ご参加ください。そして8月6日と9日が原爆投下の日で多くの方々が犠牲になり、今でも苦しんでいる方々がいいます。ぜひ、お家でもいいですので、お祈りをしましょう。

また、8月15日はマリア様の被昇天の祝日です。午前10時に被昇天のミサを予定していますので、身体ともに天国にあげられたマリア様が私たちのために執り成してくださっていることを感謝しましょう。

そして8月16日は南山教会出身者である新潟教区長パウロ成井大介司教様の司祭叙階25周年記念ミサを南山教会で執り行います。司教様のこれからもご健康で神様のみ旨を果たす活躍のために祈り、応援しましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第4土曜日 午前10時30分 子供のミサ(ナザレ館)
火曜日 午前7時・午後6時
金曜日 午前10時
ゆるしの秘跡は各主日ミサ前に受けることができます。

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ前4時半聖体賛美式)
日曜日 午前8時・10時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後2時

第4回小教区宣教司牧評議会

7月5日

司祭団より

教会の庭を綺麗にしました。これから引き続き綺麗にしていきたいでしょう。日曜午前のミサの時間の再検討に関して、審議相談事項に載っていますが、英語のミサも大聖堂で行う方向で検討したいです。昨年も委員会で確認した教会内外に冬までに防犯カメラの設置を皆さんの承認で行っていきたいです。

報告・連絡事項

1. 7・8・9月予定確認(信徒代表)

7月5日評議会、7月12日聖堂・聖堂横トイレ・教会周辺清掃、7月19日ヨセフ会全体集会、7月25日典礼委員会、7月26日バザー実行委員会、ベトナム語グループ清掃、8月2日平和祈念の集い、8月16日成井司教様銀祝記念、9月4日(金)マリア会例会、9月13日聖堂・聖堂横トイレ・教会周辺清掃・典礼奉仕者全体集会、9月20日敬老会・ヨセフ会班長会、9月27日教会美化・倉庫整理・バザー実行委員会。ベトナム語グループ清掃。

2. 信者全体集会(信徒代表)

参加者が昨年度よりも多かった。コーヒーショップから教会に光熱費等を納めてもらう意見に対して反響が大きかった。

3. 教会の設備について(宮繕委員会)

・ワイヤレスマイクについて
マイク使用後、充電器に設置する際、必ず赤ランプの点灯を確認してください。赤ランプの点灯無く放置した場合、未充電となり次回使用できなくなる場合があります。

・大聖堂結婚式控室の奥の扉の施錠について
施錠忘れが何度か報告されています。今後も続く様ならロックの自動化が必要であると思われる。

・マリア館倉庫上部、小聖堂屋根の清掃について
雨漏り防止の為、定期的な清掃が必要です。

4. バザー準備について(バザー実行委員会)

出店希望が22件有りました。これからレイアウトの作成と食券の作成に取り掛かります。ポスターの

公募には1件の応募が有り今月25日まで募集しています。

5. 平和旬間の取り組みについて(社会委員会)

8月2日に第18回平和祈念の集いが開催される。多くの方々に参加してほしい。8月9日に布池教会で平和旬間の行事とミサが開催される。大勢の参加に期待する。案内はチラシを聖堂前に置いてあります。新たな試みとしてロックミュージシャン&弁護士の方が講和と歌唱を行います。若い方に参加していただきたいです。

南山教会は平和旬間に関して、8月6・7・8日に平和のために祈ります(詳しくは典礼委員会に記載)。

6. 6月28日一粒会の集い(社会委員会)

14時〜カトリック東海教会にて開催。司教ミサと富山地区主任司祭の小川満神父の講演があった。小川師は北海道名寄出身で、フランススコ会の司祭、1973年にブラジルに渡り、36年間のブラジルでの司牧活動を経て帰国。召命に関して種々の興味あるお話を伺いした。(川西委員、森委員、神戸参加)、他にも、数名の南山信徒が出席していた。

7. カトリック障害者連絡協議会名古屋大会のお知らせ(信徒代表)

7月12日(日)10時ミサのお知らせ時に力障連スタッフ 深田逸子さんが、以下のお知らせをされる。

今年11月14日〜15日に行われる「カトリック障害者連絡協議会名古屋大会」についてのアピール
①大会参加の呼びかけ
②献金のお願い
③Tシャツの販売

審議・相談事項

1. ミサ時間について(信徒代表)

信者全体集会へのご意見をもとにこれまでの枠組みを再考する。松浦司教様とビジュ主任司祭の話では、できればミサ時間は重ねない方が良く、聖堂でミサを行うのが良いとのことだった。これを受けると、8時、9時半、11時のミサ時間を設定し、11時を英語ミサとする案があります。

いくつかの他案もありましたが、総合的に見て、前述の案で考えていきたいと思っています。

主任司祭より、松浦司教様にはミサ時間と行う場所について2度同じ助言を頂いた。日本語ミサと重ならない時間で行うこととなる。と英語ミサは11時が良いのではないか。司教様に合せていきたい。

8時と9時半を日本語、11時を英語、全て大聖堂で行う方向で9月に継続審議します。全体清掃については、15分で終わっているのではありません。問題ないと思います。

2. ペーパーレス化の推進について(信徒代表)

信者全体集会で少し進めた。集会後に、財務報告は書面で示してほしいという声があった。紙でなくとも、メール配信に入れる手はあると思われる。ペーパーレス化の対象として、月報も挙げられていたが、完全になくすことは望ましくないと思われる。紙の部数を減らし、メール配信に載せることも今後検討していく。

3. コーヒーショップについて(信徒代表)

ご意見は、光熱費が教会維持費から出ているということが根拠だった。コーヒーショップのあり方については、まずコーヒーショップ内で話し合っていた。

教会にとって大切な交流の場となっている意味合いも考えて売上からの寄付先について、南山教会も含めて寄付の配分を再検討していただけるとありがたい。災害等の臨時の寄付にも対応していただく。

けるとありがたい。

4. 聖堂横トイレの施設の是非について(信徒代表)

ご意見をくださった方の懸念を理解しながらも、正しく用いている方々の不利益も考慮すると、現状維持が望ましい。賛成多数で現状通りです。

5. 成井司教様銀祝記念について(信徒代表)

南山教会出身の成井司教様は、今年の3月に司祭叙階25周年を迎えた。今後の活躍を後押しする意味も込めて、祝賀会を南山教会で行う。8月16日(日)の9時半ミサの司式をお願いし、ミサ後マリヤ館ホールでパーティー(1時間程、150名程の参加を想定。)を行う。パーティーの準備は、評議員を中心に行う。熱い時期なので食中毒に注意します。

6. 敬老会について(信徒代表)

9月20日(日)の9時半ミサを多言語とする。ミサ後、教会学校・中高生会の歌。その後病者の塗油。記念品とコーヒーショップのチケット配付。記念品の準備と配付はマリア会にお願いする。75歳以上の対象者への案内ハガキの送付を榊原さんに依頼する。記念品

は当日の急な出席に備えて5個余分に購入し、余ったら司祭館に寄贈する。

7. 教会美化・倉庫整理について(信徒代表)

9月27日(日)に行く。清掃区域の分担と当日の道具準備については、ヨセフ会にお願いする。剪定は危険なため準備しない。雨天時はマリヤ館掃除。道具の準備は榊原さんに依頼する。美化に先立ち、昨年度と同様なやり方で倉庫整理を行う。7月中に処分予定のものに札をつける。8月中旬に9月を見ていただき、処分の可否を判断する。処分するものは、9月27日に中庭へ移動する。

8. 教会のホームページについて(信徒代表)

現状のホームページは、松浦が管理を担当しているが、適切に運用できているとは言い難い。SSL化するのが望ましいし、課題は様々あるが、それに松浦が対応するのは難しい。ホームページの管理については、お知らせで信徒に呼びかけたが、担当しますという申し出は無かった。ビジュ師を通じて、複数の教会ホームページを手がけた実績のあるパウラプランニングに委託する方向で調整する。

9. 司祭館前の駐車場整備について(主任司祭)

今日も4台ほど停まっています。ミサ時間の変更を想定すると、もう少し駐車できる台数を増やしていく必要があると考えられる。今あるカーポートや樹木を撤去し、砂利を敷くと、駐車台数を増やすことができる。砂利の駐車場様子を見、必要であれば、費用を考えながら舗装することも考える。

10. 敷地内への監視カメラ設置について

教会の敷地内にまで監視カメラを設置しなければならぬ事は少し寂しいという意見もあります。が、世の中の流れが何処にでも設置という風潮です。悪事を予防する観点からも意味がある。

各会報告

典礼委員会

・8月6日(木) 朝7時ミサ 小聖堂

・8月7日(金) 午前10時ミサ 大聖堂

・8月8日(土) 朝7時ミサ 小聖堂

この3日間、特に平和のために祈ります。

・8月15日(土) 10時 聖母マリ

アの被昇天（祭日ミサ）

※朝7時ミサありません

・8月16日（日）9時15分より

聖母マリア被昇天祭（大聖堂内）

子どもたちによるロザリオと献花

の予定

9時半 新潟教区長 成井大介司

教様の司式 共同体合同ミサ予定

※8時、10時と英語ミサはありません。

・9月20日9時30分多言語ミサ、

病者の塗油の秘跡

※8時、10時と英語ミサはありません

せん

典礼委員会、典礼奉仕者の会

・9月13日（日）典礼奉仕者全体

集会

（聖堂、聖堂横トイレ、教会周辺清

掃後）

要約筆記者の会

南山教会 要約筆記つきミサ

・7月25日（土）17時

・8月29日（土）17時 ※諸事情

により、通常の奉仕日とは異なる

日程で実施いたします。

教会学校

アッシジの聖フランシスコ年に

因んで、女子パウロ会発行の藤城

清治さんが描かれた絵本を使って

聖フランシスコの生涯を学んで

います。

レジオマリエ

6月20日（日）南山教会集会室1

にて名古屋クリアが開催されまし

た。尚、南山教会のレジオマリエ

神の母聖マリアアプレシデウムの集

会時間が木曜日の19時からとなり

ました。マリア様を通してイエス

様へをモットーに祈りと奉仕を

行っています。興味のある方は司

祭か会員にお声掛け下さい。

財務委員会

先月の評議会にて2025年度の

決算報告を行い、収支報告書等は

ペーパレス化を考慮し、聖堂入口

掲示板に掲示しました。

次回 9月6日



紫陽花の植栽



「典礼コーナー」(典礼委員会)

へ南山教会でのミサ曲と信仰宣言の歌い方について」

ミサ曲Aは奇数月に、ミサ曲Bは偶数月に、いくつかの賛歌は月の前半に、キリエは月の後半に歌います。

使徒信条(1)の旋律は奇数月に、(2)は偶数月に、ニケアは偶数月第4主日に歌います。

使徒信条・ニケアはこちらから神への信仰告白でもありますので、聖歌番号表を確認しながら、少しずついいですから、色々な表現で歌ってまいりましょう。

社会委員会 川西通子

6月28日(日)一粒会の集いが東海教会で開催された。

今年度は富山地区主任司祭、小川満神父の「私の召命」のテーマで講演があった。

小川神父様は北海道名寄の出身、浄土真宗の家庭に生まれ、カトリック教会との出会いは3、4歳の頃19歳上の姉の背中におぶさり導かれた。小学4年生で司祭の道を志し、後にフランシスコ会に入会される。ブラジルに派遣され36年間、たくさんのおいしい地区に共同体集会所、要理教室を設立

し多くの信徒を導いた。

日本語はミサの第二奉献文で「主イエスはすんで受難に向かう前に、パンを取り、感謝をささげ、裂いて、弟子たちに与えて仰せになりました」と訳されているが、ポルトガル語は「弟子」ではなく「友」と唱えている。イエスは「わたしはあなた方を友と呼ぶ」(ヨハネ15:15)「友」と呼ばれる喜びは、わたしたちにも同じように呼ばれているのではありません。

日本に戻り最近よく「司祭が少なく、教会が生き残るにはどうしたらよいか」と尋ねられる。その答えとして「司祭だけに頼るのではなく信徒にも召命があり、与えられた使命を考えて欲しい」と力強く締め括られた。

小川神父様の講演は8月30日(日)北陸地区一粒会の集い(金沢教会)でも開催される。

巡礼記(4月②) 大川 隆

○横浜教区 長野教会

善光寺さんの最寄り駅から徒歩5分位の所にある長野教会には、フランシスコ会の修道院が併設されています。受付の方のお話によると、以前は数人の神父様がいら

したのに、高齢で東京の瀬田聖アントニオ修道院に移り、今はお一人だけだそうです。隣には聖フランシスコ保育園があり、祈りのできる子ども、いのちの存在と尊さを感じられる子どもなどを保育目標としています。祭壇のうしろのステンドグラスから光が差し込む聖堂で聖フランシスコの祈りを捧げました。



○横浜教区 篠ノ井教会

(4月27日)

長野県北信地区の篠ノ井教会は、天地の元后聖マリアに捧げられた教会です。主日のミサには、長野教会からフランシスコ会の神父様が来ます。ミサのある日曜日の朝以外は閉まっているのですが、たまたまオルガンの分解修理があり開いていました。十字架の下には聖母マリアと天使のステンドグラスがあり、祭壇の前には復活の卵、うさぎと花が飾られた聖堂で祈りました。



ワンポイントひらめき

秋元恭子

「神を愛し、隣人を愛する」この順番は大事です。

神様だから一番に、だけではありません。まず神様を愛することに心を向けると神様は、比較にならないほどの愛で愛してくださる、

“聖人”について

川原 稔

●聖人とは何か

それを味わい、喜び、そしてそこから隣人を愛することに繋がっていきます。このことは、もし関わる隣人が、自分中心で、わがままであつても、自分を置くことで、忍耐や我慢、ではなく心良く相手優先が可能になり、平和の内になられ、自分でもこの平和であることに驚き、喜びになります。それプラス忍耐の報いをもいただきます。こうして少しずつイエス様が言われる“神の愛で愛する”ことで、イエス様に似た者に近づいていきます。“聖霊の導きに従いたい！” 私たちは聖霊の導きに従いたい、と思っています。

でもこれが導きかどうかよくわからない、と思うことがよくあります。分かる秘訣の一つとして言うことは、祈りの中で、その願うことの解決の方法を尋ねたり、時を求めたりします。そして、聖霊の導きに委ねます。と祈ったら、あとは“待つこと”です。祈りながら待つことです。焦らず、慌てずに。それによりチャンスが、時が、必ず訪れます。

神に感謝！

カトリック教会における聖人とは、神の恵みによって聖なる生涯を送り、天国において神の栄光にあずかっている人々である。聖人は単なる立派な人物ではなく、キリストに従い、信仰・希望・愛の徳を実践した模範である。教会は、福音に基づく生き方を完成した人々を聖人として認定し、その生涯を信者の手本として示している。すべての信者は洗礼によって神の子とされ、“聖なる者となるように”と招かれているため、聖人は特別な一部の人だけではなく、すべてのキリスト者が目指すべき姿である。

■聖人に関する教会の教え

カトリック教会の教理によれば、教会は地上の旅する教会、煉獄で清めを受ける教会、そして天国の栄光の教会から成り立っている。この一致を“諸聖人の交わり”という。聖人たちは天において神を賛美しながら、地上を歩む信者のために次ぎの祈りをささげている。教会は聖人を礼拝するのではなく、神の恵みの働きをたたえながら尊敬するのである。また、聖人の記念日や祝日は典礼の中で祝われ、信者がその模範に

学び、信仰を深める機会となつて

■聖人の模範が示すもの

歴史を通して多くの聖人が現れた。貧しい人々への奉仕に生涯を捧げた人、殉教によって信仰を証した人、祈りと観想の道を歩んだ人など、その生き方は多様である。しかし共通しているのは、キリストを愛し、神のみ旨に従ったことである。第二バチカン公会議の『教会憲章』も、すべての信者が聖性へ招かれていることを教えている。聖人たちは十戒を守り、秘跡の恵みに生き、教会の教えに忠実であつた。その姿は現代を生きる私たちにも、真の幸福への道を示している。

★聖人に学ぶ信仰生活

聖人とは、神の恵みが人間のうちに実を結んだ証しである。彼らは遠い存在ではなく、私たちと同じ弱さを持ちながらも、神を信頼して歩み続けた人々である。カトリック教会は、聖人への尊敬を通して神への信仰を深めるよう教えを願う。私たちは聖人の取り次ぎを祈り、その模範に学びながら、祈りと愛の実践を通して聖性を目指すべきである。聖人の生涯は、福音を具体的に生きることの大切さを示し、すべての信者を神との

永遠の交わりへと導く希望の光である。

典礼一口メモ

『香部屋の窓から』 第94回

「聖堂」のお話4

香部屋係 新内飛鳥

聖堂のお話、厳しいお話も交えながらお伝えしてきましたが、今回で完結します。お付き合いのほどよろしくお願いします。

図書館では静かにできるのに、教会では出来ないですか？神の子らは皆優しいからお互いに嫌なことを言わないですよ。だから自分で気を付けないといけないのだと思います。優しさを受けたのなら神に感謝しましょう。沈黙のうちにあなたの心をお捧げしてください。ご復活祭や洗礼の恵みの直後に嬉しいから、ご降誕祭には普段飾っていない馬小屋が飾ってあつて記念写真が写したい、様々な思いがあるでしょう。写真を撮っちゃいけないとは思いません。僕も撮ります。しかし振り舞いには節度が必要です。観光地ではないのです。アイドルの撮影会みたいに盛り上がりすぎてしまうのは相応しくない振る舞いです。お子さんや家族をモデルの様に内陣の階段に座らせての撮影とか、お気

持ちは解りますが、やはり、そこではお子様が主役ではなくイエス様が主役だということをくれぐれもお忘れないようにお願いしたいものです。大きな喜びを堂内で表していけないとは思いません。事実、珍しい神父様が来てくれてお知らせの時間を使ってちよつとしたお話をしてくれる時などは、割れんばかりの拍手が起きることもあります。でも、それは特別な事だとわきまえなければいけません。この辺りのことは先輩信徒や代父代母に導く責任があります。ミサが終わった後、まるでコーヒーが無いだけでスタバのようにくつろいでおしゃべりしている人も見受けられます。その中には平日のミサに通うほど熱心な信者の方も、ちらほらいらっしゃることもあります。それだけ聖堂に慣れ親しんでいるからなのでしょうけれど明らかに誤った振る舞いです。どれだけ通い詰め慣れ親しんでいても自分の家ではありません。神様は許してくださいますよ。でも許されるからと言って調子に乗ってはいけません。これは、特別に堅い話ではないのです。聖堂が特別に神聖な場所なのです。南山教会の大聖堂を神聖な空間として凜とした空気を作るのは共同体である私たち一人ひとりの振る

舞いであり私たちはその責任を背負っているのです。聖堂では沈黙と静寂に心がけましょう。心掛けるといふより厳守しましょう。蛇足ですが、子供の声は別です。子供の声が祈りの妨げになる人がいれば、それはその人の集中力の問題です。小さな子を持つお母さん、安心してください。でも、子育ての中で神聖な場所なのだということを教えてあげて下さいね。



ビジュ神父様霊名のお祝い

7月5日

教会周辺清掃

6月14日



我意の悪

アッシジの聖フランシスコ

神は人(アダム)に仰せになりました。

「園のすべての木から取って食べなさい。ただし善悪の知識の木から決して食べてはならない」(創2・16、17)

人(アダム)は、従順にそむかない限り、罪を犯すことはなかった。楽園のすべての木から食べることができました。

実に次のような人こそ、善の知識の木から食べているのです。

すなわち、自分の意志を己のものとし、自分の中で神が語ったり、行ったりされる善について誇る人です。

このようにして、悪魔のそののかしと、おきての違反とによって、悪の知識の木の実になりません。

それで罰を受けなければならぬのです。

アッシジの聖フランシスコ小品集

(聖母の騎士社)より

もしもの時は・・・

ご家族のもしもの時は、
事務所営業時間内の場合：事務所へ
時間外の場合：①特定の葬儀屋さんをお持ちの方はそちらへ。

②南山教会でのご案内希望の方は
ディーズ 052-702-0040



維持費納入について

維持費の袋は教会事務所に保管しております。

事務所にて直接ご納入下さるか、以下の口座にお振込み頂くこともできます。よろしければご利用下さい。

○三菱UFJ銀行八事支店 普通預金 1737813

カトリック南山教会 維持費口

○郵便口座 00880-8-70893

カトリック南山教会

財務委員長 伊藤恭輔

ミサ意向について

今まで通常ミサ意向は各ミサ1件でしたが、4月より何件でもお受けします。また、本来、主日のミサは共同体のための意向で捧げられますが、主日しかいられない信徒やご家族のために、主日のミサもお受けしています

2026年7 - 8月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
7月		12(日)聖堂・聖堂横トイレ・教会周辺清掃	3(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)小教区宣教司牧評議会 19(日)ヨセフ会全体集会 ・教会学校終業式・中高生会終業式 25(土)典礼委員会 子ども部屋 25(土)要約筆記付きミサ	12(日)城東ブロック会議 18(土)レジオマリエ名古屋クリア
8月	15(土)聖母の被昇天	2(日)平和祈念の集い 6(木)平和の祈り 9(日)平和の祈り 15(土)聖母被昇天祭 16(日)成井司口口銀祝記念	22(土)要約筆記付きミサ 23(日)バザー実行委員会	侍者口 4(火)26(木)27(金)28(土)29(日) 9(日)平和祈願ミサ 6(木)215(土)平和旬間